

平成26年9月14日

日本三大奇勝(奇岩 怪岩): 妙義山

昔『ろうかは走らないように』と教えられた、今、またたくまに老化が走ってきた

高崎から松井田駅(信越線で23分)



石門群登山道口にいつもの奇人が集合



車窓から金銅山と白雲山がそびえ立つ



金鶏橋までタクシー、一本杉から石門(第1~4)の関東ふれあいの道(妙義中間道)を行く



奇岩、怪岩、岩のカンペキなまでの芸術、まさにガンペキ

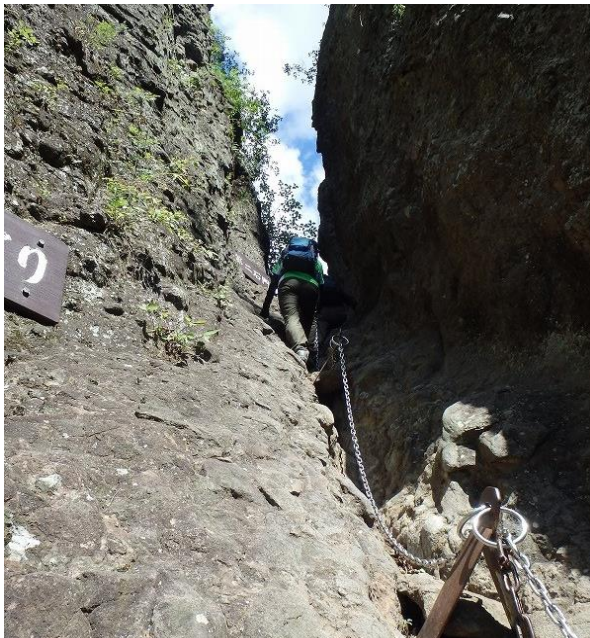


第一石門

かにの横ばい、会社の業績も横ばい



命の綱は昔は赤い糸、今は鉄の鎖



10時30分早めのパスタランチ



山肌に突き出た岩と眼下には松井田の町と平地



大砲岩と天狗のひょうてい



かがみ岩



本読みの僧



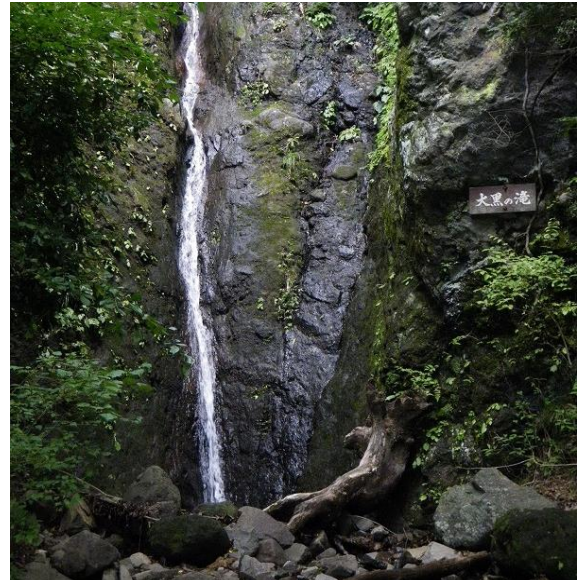
アドベンチャーもここまで



鉄階段173段



大黒の滝



上毛の東照宮とよばれている妙義神社



妙義神社から松井田町を見下ろす



300段の階段降りて、めざすは『もみじの湯』



妙義ふれあいプラザ『もみじの湯』で無事下山の打ち上げ



次回は10/5(日.)高尾山にて竹田さんのお別れ登山(熊本に帰郷)です。